

【オリコンサルHD3カ年経営計画 22年9月期に売上650億 戦略目標を共有】

22年9月期に売上650億

オリコンサルHD 3カ年経営計画 戦略目標を共有

オリエンタルコンサルタンツホールディングスは、20日に開いた第14期戦略会議で「2025ビジョンおよび中期経営計画」に基づく第15期（2020年9月期）および3カ年経営計画を明らかにした。20年9月期の連結業績目標は売上高が19年9月期の業績予想に比べて17・6%増の635億円、営業利益は26・2%増の26億5000万円、営業利益率は0・28%増の4・17%と設定。22年9月期は、売上高が20年9月期比2・4%増の650億円、営業利益が5・8%増の27億5000万円、営業利益率は0・6%増の4・23%を目指す。

戦略会議には、グループ各社の社長、経営幹部に加え、次世代の経営幹部候補社員で構成する経営計画策定・推進検討会の委員が参加。第14期の業績目標と成果目標の進捗状況を共有するとともに、2025ビジョンおよび中期経営計画で掲げた基本方針と強化方針、25年9月期に連結売上高700億円、営業利益30億円とする経営目標を再確認した。

この中で、グループ各社の



差別化技術や総合事業モデルの構築に向けて、現在の進捗や課題、来期の具体的な展開などをテーマとしたパネルディスカッションを行い、グループ各社のトップらが活発に意見交換した。

最後に野崎秀則社長が「グループ全体の業績は今期も順調に推移しており、第15期および3カ年経営計画についても着実に達成し、2025ビジョンおよび中期経営計画の達成を目指して成長し続けていく」と呼び掛けて締めくくった。写真。